



# なのはな通信

25年度 六ッ美中部小学校  
校長室だより No. 2  
平成 25 年 4 月 15 日

## 平成 25 年度 本校の教育目標

### 教育目標 (めざす子ども像)

- ★ べんきょう だいすき … 確かな学力を身につけた子
- ★ うんどう だいすき … たくましい体力を身につけた子
- ★ ちゅうぶ だいすき … 豊かな心を身につけた子

23年度から実施されました新学習指導要領の基本理念にそって、生涯学習の基盤づくりに努めるとともに、学校と家庭・地域社会との連携を密にし、児童・教師・保護者のそれぞれが相互の信頼を基盤とした温かい人間関係を醸成し、心豊かな、たくましい児童を育てる教育活動を目指していきます。これまでの本校の特色ある教育活動を継続・生かしつつ、「ESD」(持続発展教育)をめざしていきます。

### 研究委嘱 (岡崎市教育委員会)

- 研究領域 教育全般 「ESDプロジェクトの推進」
- 研究期間 平成23年度～平成25年度 11月22日(金)発表会



**ESD**とは聞きなれない言葉ですが、日本語では「持続可能な開発のための教育」と訳されています。要するに、これまでの様々な教育活動を包括するもので、「**持続可能な社会の担い手の育成**」をめざしています。この考えのもと、岡崎市では、**英語教育・環境教育・岡崎の心の醸成**の3本柱を重点に教育活動を展開しています。

本校では、このうち「**環境教育**」を基盤に、このESDの概念について研究を深め、職員の共通理解を図るとともに、実践と検証に取り組んできました。その成果は、研究会で発表します。



### ■ 目標1 … 勉強がだいすきな子を育てます。(確かな学力の育成) ■

- ことばや漢字に親しみを持たせ、国語・算数を中心とした基礎・基本の定着の徹底を図る。
  - ・国語辞典の活用 ・漢字テスト ・少人数指導による算数 ・まとめテスト
- すべての教科、領域、道徳の時間において言語活動を充実させ、読み、書き、話す力を高め、言語表現力を豊かにする。
  - ・英語学習活動 ・俳句、短歌 ・発表力、表現力 ・職員の授業力の向上
- 環境学習の充実を図る。**
  - ・**総合の時間は、テーマ学習から環境学習を軸に課題解決学習を展開**
  - ・**体験活動、生産活動(米づくり)、本物に触れる活動、地域学習の重視**
- 読書活動を推進する。
  - ・学校と家庭が一体となった読書活動の展開(るるの会の協力)
  - ・学級文庫の一層の充実(PTAの児童図書を持ち寄り、高橋用水整備協会からの寄贈などを含む)
- 学習ルールと学習習慣の徹底を図る。
  - ・授業での学習のルール、基礎学力の定着
  - ・毎日の宿題による家庭学習の習慣化



■ **目標 2・・・運動がだいすきな子を育てます。(たくましい体力の育成)** ■

● 体力づくり・柔軟性の向上をめざす。

- ・ 中部っ子トレーニング ・ **一輪車・竹馬・水泳・縄跳びの技能の向上**

■ **目標 3・・・中部がだいすきな子を育てます。(心豊かな子の育成)** ■

● ふるさと六ツ美中部の人・物・事を愛する、心豊かな子を育てる。

- ・ 六ツ美中保育園、六ツ美中学校との交流 (防災訓練)
- ・ 六ツ美中部の自然、伝統文化、地域の教材や人材の積極的な活用
- ・ **FBC花壇づくり、児童・職員と地域のボランティアが一体となった取組**
- ・ 日本の伝統文化の尊重、季節感のある行事の計画
- ・ 「おかざきの心の歌 一夢 受け継いで」を給食の時間に聴きます。

■ **目標 4・・・開かれた学校づくりを進めます。** ■

● 機会あるごとに学校から情報を発信するとともに、教育活動について保護者・地域の方から評価をいただき、次年度の教育活動の改善に生かす。

- ・ 「なのはな通信」「学校ホームページ」「PTA新聞」の充実  
特に **「学校ホームページ」へのアクセス数のさらなる増加**
- ・ 年度末、児童、保護者向け教育活動アンケート調査の実施と結果の公表
- ・ 地域の有識者による学校評議員会 (学校関係者評価委員会) を年 3 回実施
- ・ 地域の各団体、組織との連携と協力、地域と一体となった学校づくりの推進
- ・ **登下校ボランティアの充実**



\* ○○○○○○ の部分は、重点目標です。

■ **その他の変更点 (新学習指導要領完全実施)** ■

- ・ 1 年生の授業時間が 1 時間増加しました。  
(4 時間授業がなくなりました)
- ・ 1 月に授業参観と「ちゅうぶだいすきはっぴょうかい」を実施します。  
(授業時間の確保とインフルエンザリスクの軽減)
- ・ 6 年生男子児童限定の、スポーツに親しむための SVC 部(スポーツ・ボランティア・クラブ) を継続します。
- ・ 土曜日の部活動の終了時間を 11 時 30 分とします。(練習試合と大会は除く)
- ・ クラブの数を減らし、指導者を複数配置しました。

■ **施設・設備・その他** ■

- ・ 図書室の蔵書のデータベース化による利用向上
- ・ ICT 教育の推進 (パナソニック教育財団) オープンノートの活用
- ・ 正門脇「100 周年記念モニュメント」の美化
- ・ 児童用トイレの改修
- ・ 教室の背面黒板、掲示板などの塗装

おかざきの心の歌

一夢 受け継いで

どこまでも広く 青い空  
いつからか ぼくらを見てきたの  
岡崎城下営々と ここに生きるぼくたち  
昨日のぼくのように 重いため息の人を  
今日のきみのような まっすぐなまなざしを

おかざきの空は おかざきの空は やさしく包んでいる

この町に ことだまを生み 過去たちは 優しく語りかける

この町に ことだまを生み 過去たちは いのちに語りかける

生きる道

目を閉じれば 悠かなる記憶

時を越えた 確かな憧れ

受け止めて

